A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　ファイナル
6

試合番号 **245**　開催日 **2019/03/10**

会場： **草薙総合運動場体育館**

観客数:1411	開始時刻:15:00	終了時刻:17:25	試合時間:2:25	主審:千代延　靖夫	副審:小野　将人

サントリーサンバーズ

監督　：　荻野　正二
コーチ　：　酒井　大祐

通算　：　**1** 勝 **1** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：　**8**

豊田合成トレフェルサ

監督　：トミー　ティリカイネン
コーチ　：クリスティアンソン　アンディッシュ

通算　：**1** 勝 **1** 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：**5**

2	**25**	第1セット【0:28】	**22**	**3**
	25	第2セット【0:27】	**20**	
	16	第3セット【0:25】	**25**	
	22	第4セット【0:27】	**25**	
	18	第5セット【0:26】	**20**	

ﾎﾟｲﾝﾄ **1**　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ **2**

第1セット

25	秦	ﾑｾﾙｽｷｰ	近	高松(岡本)	**22**
	塩田	星谷(小川)	ｲｺﾞｰﾙ	内山(前田)	
	大宅(鈴木)	栗山	白岩	傳田(永露)	

リベロ: 鶴田　リベロ: 古賀

第2セット

25	塩田	秦(米山)	近	高松	**20**
	大宅(鈴木)	ﾑｾﾙｽｷｰ(小川)	ｲｺﾞｰﾙ(前田)	内山(椿山)	
	栗山	星谷	白岩	傳田	

リベロ: 鶴田　リベロ: 古賀

第3セット

16	秦(米山)	小川(松林)	高松(岡本)	前田	**25**
	塩田	星谷(小野)	近	傳田(永露)	
	大宅	栗山	椿山	白岩	

リベロ: 鶴田　リベロ: 古賀

第4セット

22	大宅(鈴木)	塩田	高松(岡本)	前田	**25**
	米山	松林(喜入)	近	傳田(永露)	
	小野	栗山	椿山	白岩	

リベロ: 鶴田　リベロ: 古賀

第5セット

18	塩田	松林(喜入)	高松(岡本)	前田	**20**
	大宅(小川)	栗山(岡本)	近	傳田(永露)	
	米山	星谷	椿山	白岩	

リベロ: 鶴田　リベロ: 古賀

<監督コメント>

今日のゲームの第１、２セットは非常に良いリズムでゲーム運びができたが、第３セットから相手の攻撃を阻止できなかった。
第５セットは取れるチャンスがあったが、取り切れず残念である。しかし、選手たちはよく頑張ったと思う。
また来週に向けてしっかりと準備したい。本日も応援ありがとうございました。

<監督コメント>

応援ありがとうございました。
昨日は豊田合成のバレーボールを見せることができなかったが、今日は観ていただいている方々に我々のバレーボールを楽しんでいただけたと思う。
これからも皆さんに我々のバレーボールを楽しんでいただけるように頑張りたい。

<要約レポート>

ファイナル６初戦に勝利し２位をキープしたサントリーサンバーズと、敗戦し順位を４位に落とした豊田合成トレフェルサの一戦。
第１セット、リベロ鶴田の好レシーブからムセルスキーが力強くアタックを決め、大宅のサービスエース、栗山の緩急織り交ぜた攻撃でリズムを掴んだサントリーが先取した。
第２セットの序盤もムセルスキー、栗山のアタックで流れを作り、ムセルスキーの好ディグから秦がアタックを決め、サントリーが終始リードを保ち試合は進んだ。終盤に入り白岩のアタックや近のサービスエースで追い上げを見せた豊田合成だったが、サントリーがセットを連取した。
第３セット、後の無くなった豊田合成は、気合を入れて挑んだ序盤から全員バレーでリズムを作り、椿山、白岩、近のサービスエースでリードを広げた。後半にも集中力を欠かすことなく豊田合成がセットを取り返した。
終盤まで接戦となった第４セット、椿山のブロックアウトを狙った巧みな攻撃や、近の諦めないディグで繋いだ豊田合成が連取した。
白熱した展開でデュースとなった最終セットだったが、要所で傳田、椿山のブロックが決まり、**20－18**で豊田合成が勝利を収めた。

作成者 ： 熊谷　充浩

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。